

FPGAプログラムの書き換え方法

Artix-7 搭載のボードについては、XILINX社のVivado のアプリを使用して、必要な FPGA の書き換えをします。

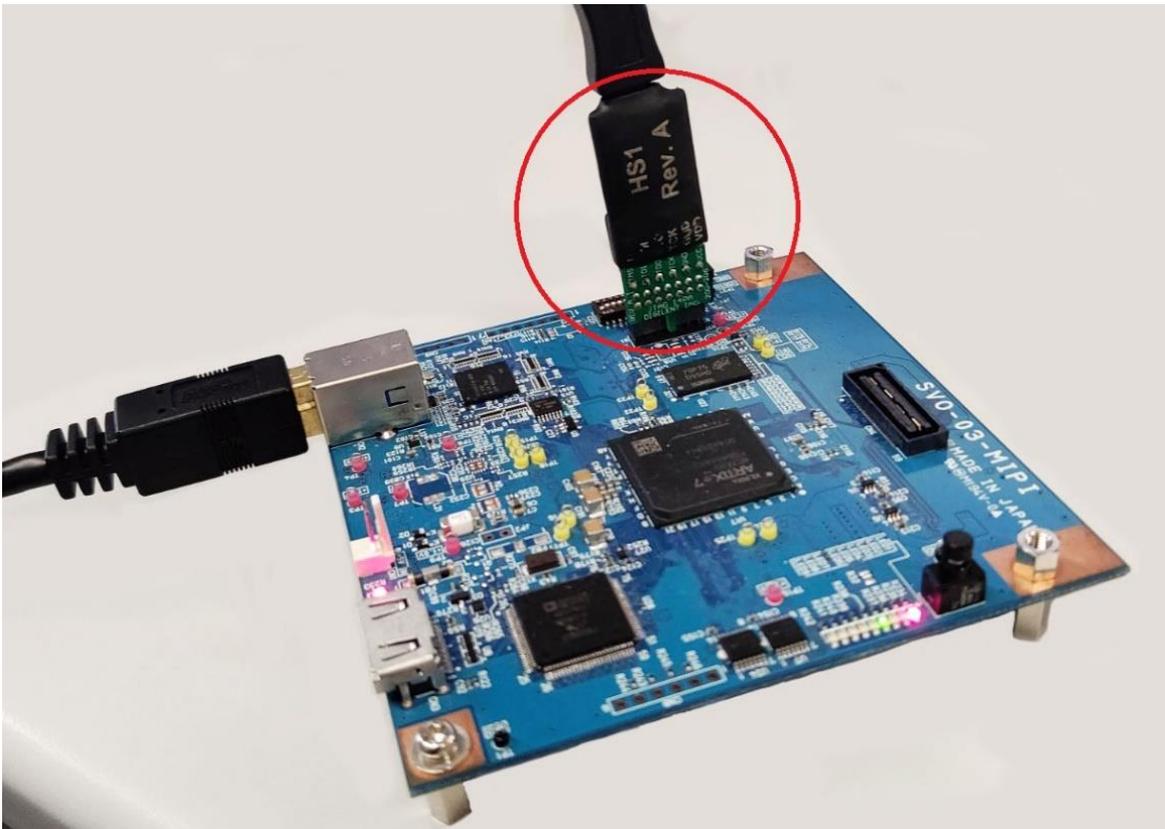
【以下手順】

・ボードの電源をいれます(USB コネクタで PC とボードをつなぎます)。

↓

・JTAG ケーブルで PC とボードをつなぎます。

※コネクタの向きにご注意ください。下の写真をご参照ください。



↓

・[Vivado 2018.2] のアプリを開きます。

(アプリをダウンロードしていない場合は XILINX 社の HP よりダウンロードしてください。)

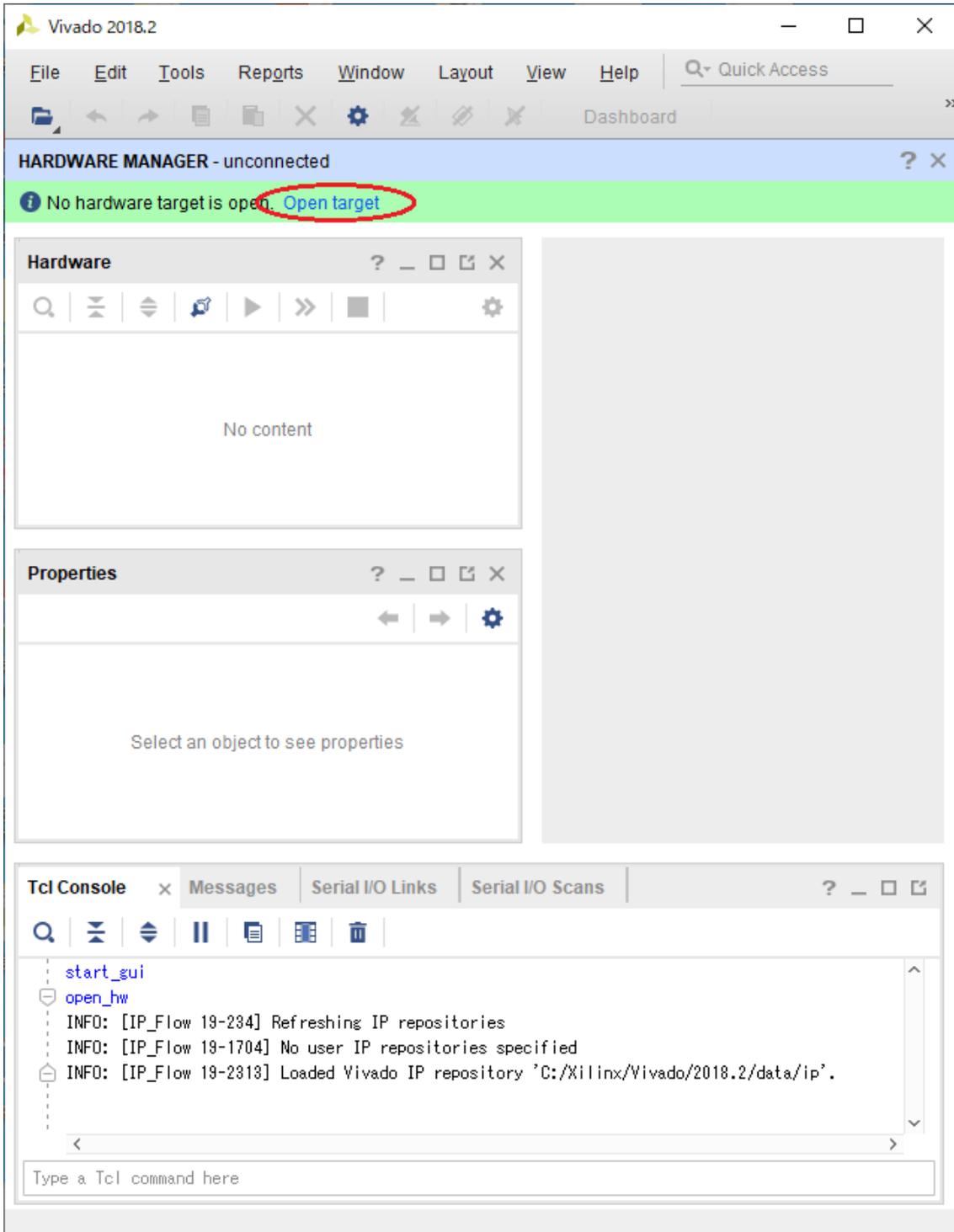
↓

- Tasks の欄 2 番目の [Open Hardware Manager] を開きます。



↓

- ・ページ上部にある [Open target] をクリックします。

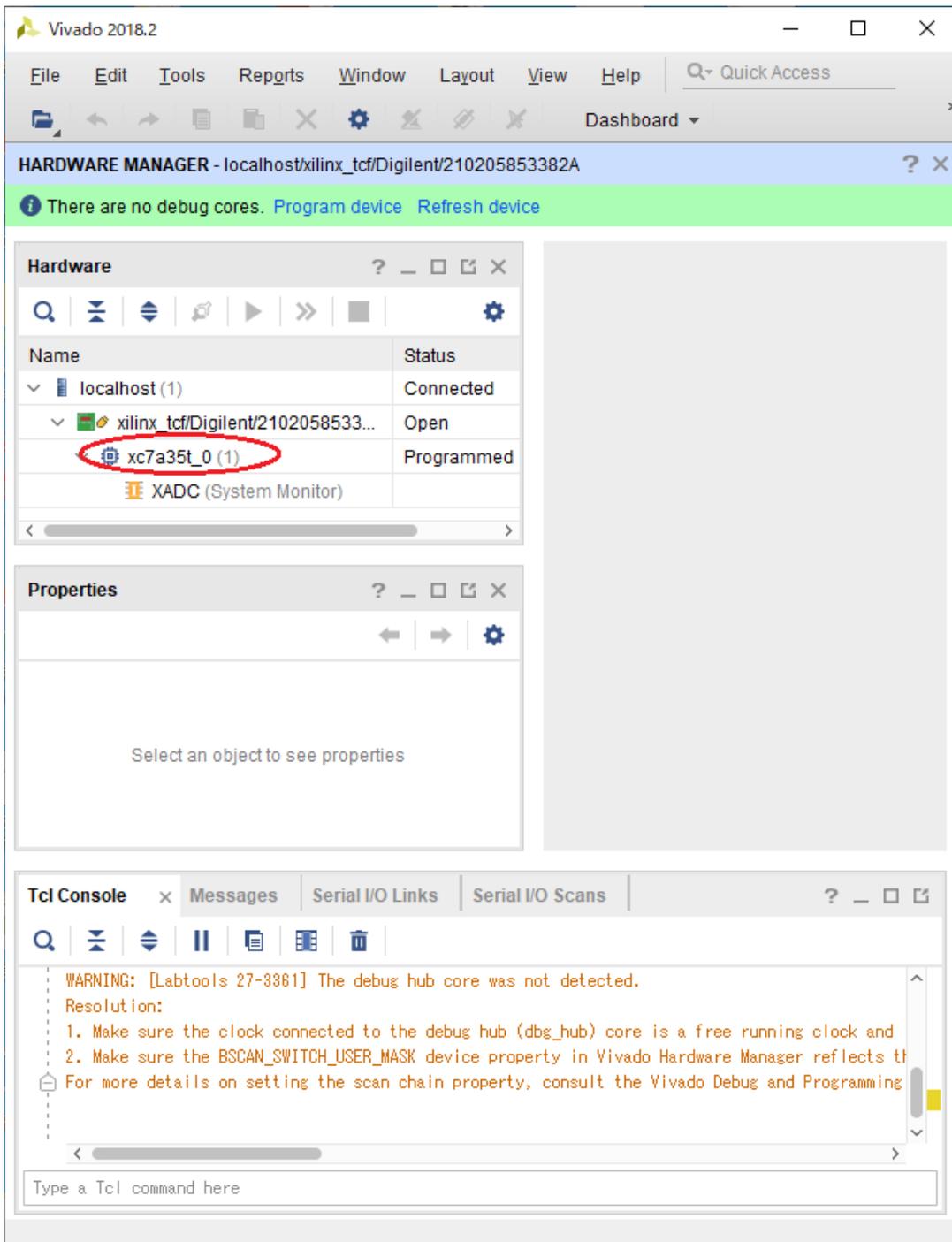


↓

- ・小窓の [Auto Connect] をクリックします。

↓

- ・上窓の Hardware 欄の [xc7a35t_0] を右クリックします。



↓

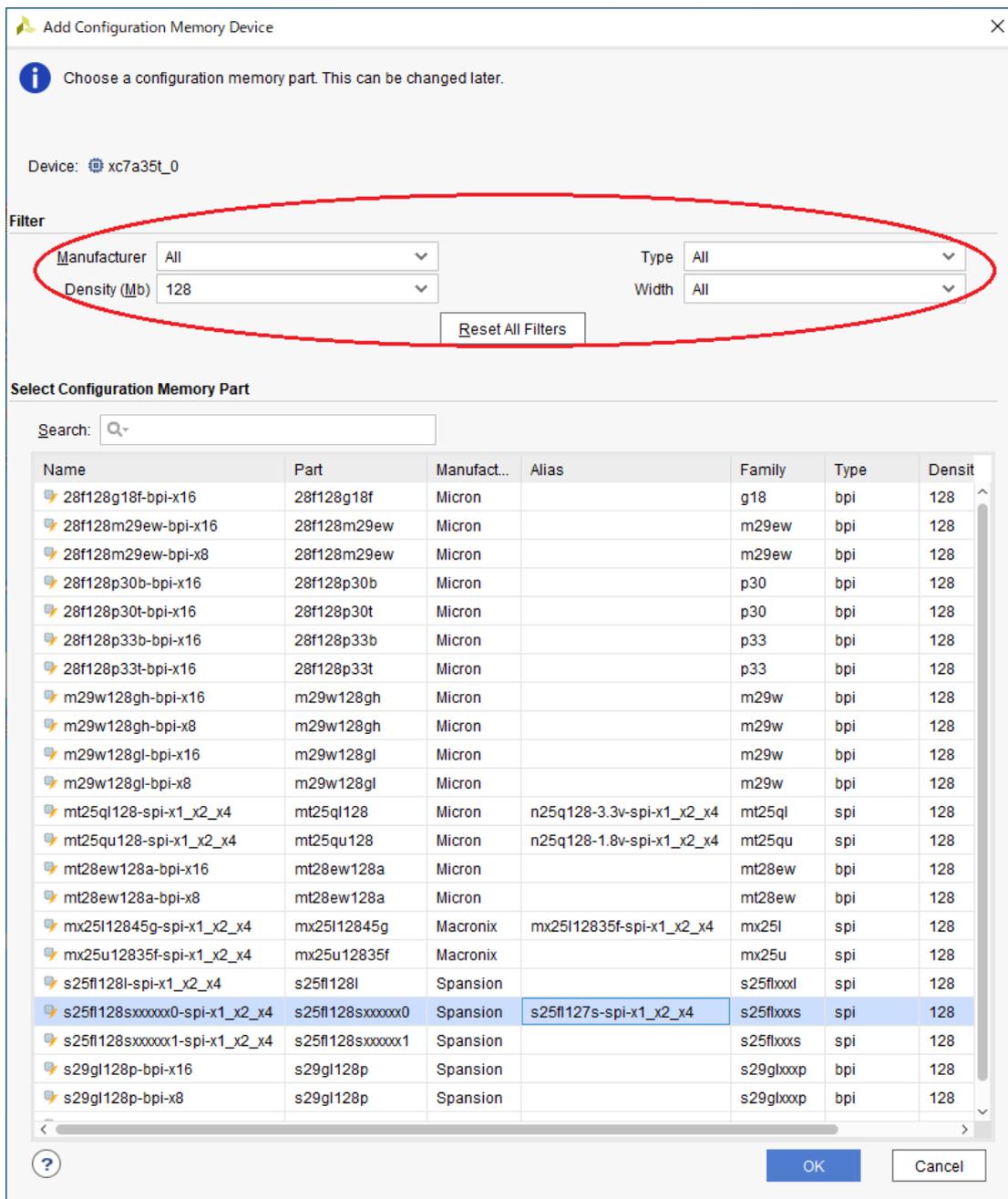
•[Add Configuration Memory Device] をクリックします。

↓

•Configuration Memory として [s25fl128sxxxxx0-spi-x1_x2_x4] を選択します。

※Filter をかけて検索できます。

下図では例として Filter で Density を 128 にして検索をしていますが、他の絞り込み (Manufacture を Spansion にする等)でも可能です。



↓

・[OK] をクリックすると確認の小窓が開くので、それも [OK] をクリックします。

↓

・Configuration file は必要な設定のファイルを選択してください。

↓

・[OK] をクリックするとプログラムの書き換えが始まります。

↓

・書き換えが完了したら、USB のケーブルを抜いて終了してください。

万が一うまくいかない場合や、ご質問がある場合は下記までご連絡ください。

sv-support@net-vision.co.jp